

研究課題名	大腸腫瘍に対する内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)における牽引治療の有用性の検証
所属(診療科等)	長崎みなとメディカルセンター 消化器内科
研究責任者(職名)	岡村 卓真 (医長)
研究期間	承認日 ~ 2025年12月31日
研究目的と意義	大腸腫瘍の患者さんに対する内視鏡的粘膜下層剥離術における当院で開発した多点牽引デバイスの有用性を検証します。本研究により多点牽引デバイスを用いた治療の有用性が明らかになれば、大腸ESDの安全性や速さが向上し治療の負担軽減につながる可能性があると考えます。
研究内容	●対象となる患者さん
	大腸腫瘍の診断で当院にて2019年1月1日~2024年12月31日の間に内視鏡的粘膜下層剥離術を受けた患者さん
	●利用する情報
	年齢、性別、検査結果(血液検査、内視鏡検査)、病理結果 <ul style="list-style-type: none"> ・血液検査：白血球、ヘモグロビン、CRP ・内視鏡所見：病変の局在、サイズ、肉眼型 ・治療：切除時間、切除面積、局注剤使用量、牽引デバイスの有無・装着時間、一括切除 ・偶発症：術中および術後の出血や穿孔 ・病理結果：切除径、組織型、深達度、一括切除
	●研究方法
	上記の情報をカルテより収集し、下記について検討します。 切除速度、切除時間、局注剤使用量、一括切除率、偶発症発生頻度
問い合わせ先	所属：長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター 住所：長崎市新地町6番39号 電話：095(822)3251 (内線3553) 受付時間：月～金 9:00～17:00 (祝・祭日を除く)